合

わ

せ

**FAX** 

4

4

0 8 1

1

7

2

6

NO. 983

令和7年

り日号

公式 X

(IE Twitter)

この広報紙は、環境に  $\mp 289 - 1192$ 配慮したバージンパルプ を使用しています。

千葉県八街市八街ほ35番地29 **5** (043) 443 – 1111

発行 八街市

(043) 444 - 0815ホームページ

https://www.city.yachimata.lg.jp/

●編集 総務部秘書広報課

●発行日 毎月1日・15日

10月19日(印)に、小出義雄杯八街落花生マラソン大会を開催します。道路の交通規制にご理解とご協力をお願いします。

### 行楽の秋!さわやかな空気を満喫しにおでかけしませんか

をしほ重

ま

料

講

坐

集

몜 う

第18 回秋のノルディックウォークで わが町・八街を歩こう!

秋のノルディックウォークでは、文化財ボランティ アの方のお話を聞きながら、市内の文化財を巡ります。 時11月9日(日) 午前9時~正午(雨天中止)

午前8時30分から 受付時間

榎戸サッカー場駐車場 受付場所

※雨天中止などの問い合わせは、当日の午前7時45分 以降にスポーツ振興課へ確認してください。

場榎戸サッカー場から北部地区(約 5.8 km)

対原則市内在住・在勤・在学の方

定30人(先着順)費無料

リュックサックなど

申11月7日金午後5時15分までにスポーツ振興課へ電 話・FAX・メールのいずれかで申し込み。

時作きな

学央後月まをら街石フェルの25年 の25年 の25年

使

が八旧イ

の器形

間スポーツ振興課

申費定

土 10 材 15 込資月料人分学

み料15費

館日

添 時

えか

てら

申郷

**2** 4 4 3 - 1 4 6 5

FAX 4 4 3 - 8 0 0 5

定生

[]-\(\begin{aligned}
\text{suposhin@city.yachimata.lg.jp}
\end{aligned}

小 中 午 11 り

5 公 0 15 す

### 第65回秋の市民ハイキング参加者を募集

秋の清々しい気候のなか、香取神宮や佐原の町並み を歩いてみませんか。

時11月23日(日) 午前8時30分~午後4時30分頃 場香取市佐原 (約8 k m)

※集合・解散場所は八街市役所です。

対市内在住・在勤で中学生以上の方

※中学生は保護者の同伴が必要です。

定45人(先着順) 費 1 人 3,500円

一人で2人分まで申し込みできます。 **申**10月25日生~11月7日金に費用を添えて、スポーツ

10月25日出午前8時30分~正午に、八街市役所1階 受付脇に臨時申込窓口を設置します。

※電話での申込受付は行いません。

リュックサックなど

※昼食はご自身でご用意ください。

※お車でお越しの方は、八街市役所駐車場または各所 パーキングをご利用ください。

間スポーツ振興課

**2** 4 4 3 - 1 4 6 5

が市受八

振興課で申し込み。

、部時・軍 紹てかな本残内け街当と 市実企さにたが時つ首偵最八飛戦か和 こ数のと都察新街行時ら7 内物画れは 戦に資展でさと度米な防機鋭飛学下80年 残料でいまがに軍っ衛」の行校の年は 八戦記 街争録こ て書しなさ一置教 遺物れ 戦て の跡 遺り襲は、な、 歴をその 史通の貴 のな司 跡

3

1

7

2

6

るやはまざ記わのてのが偵場八八の 戦記、すまさた報い重配察)街街節 なれっ告ま要備機が分は目平 争お空にた拠れ百か所下迎戦 80 間時間本費 ☎ 郷 10 は 企 無 郷 催 午 10 催 土月 臨 画 料 土 場 前 月 期 4 4

終戦時の八街飛行場

街街節太 を洋 点る式れ、志え争のな司、通津まの 通津ま

ひど令当称陸す

資所 9 28 間 料 時 日 (火) 館 午「 後 12 5 月 時 21

結令

曲

0

録

5

0

大祭

資 21 時 展 料日休準 館伙館備 **〜 しの** 26また 日すめ (日) 日 (日)

### 先 。っ黒旧時石 年民時日 は年は30仕 に次う着保 て曜石代器 ~ 選 石器をを 費午0順 分 時代のでは、こくと 署上 用前〇 5 を 9 円 0 同 方 形 伴 で せし 申費定対場 時めまつ ☎郷土10無各成中各12るせ - 八八さ 受講者 4土資月料回人央日月講ん古街街し 午10座か文にのい前日で。書残歴古 15 公 民前旦で 人 館 10 (水) す 初 一 る史 を 先 めを歴を 時 17 着 5 募

日

(水)

24

日

(水)

0

正

4 資料15 3 料館日 館窓(水) 口午 で前 申 9 し時 込か みら °郷

順

大東区区長

梶ケ谷 委員会会長

修

行

4

3

7 2 9

おま 願す い市※。ホ各

み資み座

方解料解

もいのこ

楽てひ

しみと

ホームページをご 日区ごとの祭礼順

覧ください。

ま口両

(とぎょ)や競演も行われます。や屋台が集合し、神輿の渡御JR八街駅南口に各区の山車3日川午後3時頃からは、 ます。 2 山四 山車や屋台が市内を練り歩き四区、六区、大東区の6台の当日は、一区、二区、三区、ヨ区、3日別に行われます。展してきた八街大祭が、11月展してきた八街大祭が、11月展してきた八街市の伝統文化として発 展

八街 月2日日 · 3 日 (月)

60歳以

順上

レクリ

工

## (1

すこ

43

か

動

9

み。 家

金

記号の見方

日

時

場

会場

内

内

容

対

対

象

定

定

員

費

費

用

申

L

込み

X

締

8

切

ŋ

持

ち

物

問

問

11

合

わ

せ

FAX

4

4

4

0

8

1

5

内場 時 市内在住窓を持ち、 月 月 7 日 日 和 8 年1月1 憩 10  $(\Box)(\Box)$ 11

無各市脳 料回内ト

めリーダーによる健 八憩いの家 11時~11時 日 14 50 日 日 日 (日) (日) (日) ーーショ 方 25 日 (日) り 持 ※ \* 変 感 夕 動申話10 動きやすい服装、飲中し込みは本人のお話または来所で申しい月21日火午前9時 更 染オ する 症ル 5 な 憩 場 2 合の 9 7 のが拡 大状 家 あ り 飲み し時 以み物、 ま 込か 況

13

ょ

### は C も 安 力 体 験 講 座

11 月 午217 金(金) 日 (金)

内場 市 **師** 心心老 内 者身の 在山ヨ 向 本ガけバ祉後日日 バランスを整える初他センターゆうゆう後1時30分~3時 1 時。 彐 ガ

対 インストラク 秀子 ター 則 全

参加できる古 できる方

申費定 料人 着 順

\* 話 10 無 15 月 で 申 21 込(火) み午。前 前 9 時 か 5

マット 単し込 フェイスタオル マット(それに代わるもの)、靴下、上履き、飲み物、ヨガ甲し込みは本人のみです。

3+

ij

運

動

間 老 人福 4 3 5 2 1 祉 センタ 1 1 ゆ う ゆ う

使 運 減 発

受いキリーので協力

力をお

願

減の取り組みとして、| 完生しています。食品 食品ロスの多くは家

食品

家

### 街 婦 人祭 輝 女性 0 研 修

講

内

脳演

体容

活

操でリフレッシュ!』

止しく保存して無駄なく食材は必要な分だけ買

なくにけ買

師

食い正

キリ」

ましょう。

ユて に 八街市 **そのほか、婦人会会!』を講演します。** 脳 体 14操でリフレッシ女性の研修会とし育委員会との共催

多くの方のご来場をお待ちハザーなどが行われます。〜踊りや歌のアトラクション、そのほか、婦人会会! バる 7 41 問費場

ト

加認

トラクション、バザー加藤(良江)氏、田症予防ネット代表理事のを対して、ののでは、これのないのでは、これのないのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これが、これが

11 催 月 9 日

時

30

分~

正

社無中午ア **7** 会教 料 育

4

4

3

央公民 後0

館

時

10

2時

10

ゼ

ブラ・

ス

トップで

!

納付 期 す。 よう

**金保険料を納めていた** 日本年金機構では 話 納 付 • するよう案内してい。通知・訪問により早! い方に、 玉 民 ま 期 令れ 局・コンビニエンスストァら送付され、金融機関・郵納付書は、日本年金機構月額 17510円 送納月和な

7 V3

年場

合

が

り

ま

· 度 国

民 あ

未納のまま放置されると、 潜金が課されるだけではなく、 納付義務のある被保険者本人、 納付義務のある被保険者本人、 を 配偶者および世帯主の財産を を を を が課されるだけではなく、 を を が課されるだけではなく、 を がまる。 がまる。 がまる。 がまる。 がない場合は、 がない場合は、 がない場合は、 がない場合は、 がない。 がな。 がない。 がない。 がない。 がない。 がない。 がない。 がない。 がない。 がな すに電。納新 ドでにき が難 ス局ら

-によるほ

納か、

や口座

ット

付

振

用座

た

マ

1

・トフォ

ンアプリで

年事障金故がまったいた、 がや死亡というが基礎年をご が障た状受害不態 で、

あ

りま

ょ す。

免除・

猶 納

予付

制が

度 困

年金

課

また

は

幕張

年

金

電

け基慮 ら礎の

🕿 国務国 保所保 4 年金課 4 3 1 1 、ださい 3 9

「3キリ 水残キさ料 ず理しな は 「食べキリ」ましたは必要な分だけ作 要な分だけ作り、 **(**) 減

いします。 61 使 ことで、ごみ れ れています。「水生ごみの80%に ?ります。 水キリー水キリー 水分と言

間 クリー **7** 4 4 3 ン 推 6 進 9 課

## 月は ゼ ブ ラ • W

分 横 断步 ではなっている。 

1 4 6 4 、千 が信葉 号県歩

ので

行

て

₺

ま せ にのを 5 歩 車 いは断運 7 よいくか 4 確 認 し前 0 1 1

0

5

日

(水)

5

30

日

過

て会議 の委員を募集

郵構 便か する事 支いも ます。 の機関 ・子育 で 項は 本会議で会議 として を調査 子ども 広い分 八八街 を 分、設街野子置市 する の育し 合 方

・カー 納付 ア・ 付ね 応募か

員

を

8 0

0字程度)を持参また

・暴力団員などと密 ・原されていない方 ・八街市の職員、 ・八街市の職員、 ・八街市の職員、 ・八街市の職員、 などの委員に公真 などの委員に公真 などの表 勤、 会議員の

などと密ないない方 会募に 接 よ 審 な 関 係

平日昼間の会議を有さない方 る方 議 加

任 募 令 期 集 2 人 以

和 7 年 令 12 和 月 1 9 年 日 11 月 30

ょ す言わ dp 役 所 レ

いないか、手前から十分減速はしようとしている歩行者が断歩道を横断している、また運転者の方は、信号のない横 3 間 時げ存効 理 ま期活図 す間用書 解とご協 がし館 7 で は 力をお 次の期間は、一庁舎エー 雑 市 しま 願

関

子ど 7 て 議 方」をテーマとしたレポート支援活動に対する思いや考え申込書と「子育てや子育て 夢方法 会酬議 年3回 出 席 [程度] 1 回

5

0

0

0

方

で 必

り議 委 会 項 目

応募期限 応募期限 ・市民活動、児童福祉・現状と課題の把 ・市民活動、児童福祉・現状と課題の把 ・市民活動、児童福祉・ ・市民活動、児童福祉・ ・市民活動、児童福祉・ ・市民活動、児童福祉・ ・市民活動、児童福祉・ ・市民活動、児童福祉・ 12 関

す

いしません。 八街市 ゲホームページ

子 4 育 4 7 3 支 援 1 課 6 93

日 **7** 

運転停 5

11 転 **(1)** 5 お 知 t

に は 利 用 新 ルベ ー

運

問

8

年 3

月

25

日

(水)

す

いします。 が

誌 を あ げ ま व

過ぎた雑誌をさしたいただくため、何 民の方に立 有 あ 間 **※** 図書館 無くなり次 休館日を除く開 以第終了. 館 しま 時 間 す。 内

前 9時~午後5時

# 伝

# 催

### 登 き渋 子をも ij つ 親 **ത**

皇生の居場で 所 地32)

市 七

八街北中の吹奏楽演単体験や子ども工作七栄532番地1)新木戸大銀杏公園 老

広 製 **やちまた** ホームページアドレス https://www.city.yachimata.lg.jp/

年困さ談的シい生 なン者活問グラ困 位困窮者や高齢をでいる方の相談窓でいる方の相談窓でいる方の相談窓でいる方の相談窓でいる方の相談窓ではある。

第  $\neg 40$ フ 미

号の見

日

時

会場

対

定 員

費

用

申

込

み

締

8

切

ŋ

持

問

合

わ

せ

FAX

4

4

2 3

2

3

0

2

ラ

Ź

0

2

<mark>オ</mark>

富午1029葉 

6

ま ょ

り 員 会

97 -73 02

午毎ナ 活人前週困福9土 子窮祉時曜 者セり日 ン ア タ 午 

フ ド ド ド K ラ

0

加

1 回

課夕時日民 題门 提ゆ 言う 活ゆ 動

問費対 数見 20° 成人男女 み 4 2 4 義 0 - 昌 0 良 61 まち ij 創 生

6

9 5

ع は 間 含八 4 街 4 市 3 社 会 0 7 4 協 8 議

寄テバど個贈 動です。 はが主催する、 提供する、

記だった本 フ

らんか。

人分分

負戦 け

間わ署ま

缶米**寄**10贈ィンへ 詰・贈月期アク無 ・イい31間活ち償

スト

代

己

だよくバ停」中(ト2無ま大行夕運る街いだよくバ停」中(ト2無ま大行夕運る街いだよくバ停」学西を日料つ祭日便行日市が、停し八校コー(日) り はし曜産

業街運

11 11

月月

16 2

日日

(日)(日)

ひ、

間

2

門コー

口

-4 2 フ

2 7 · 1

1 ク 1 千

次のとおりか 低賃金が改正 1 × 42 #) 改 10 正 月

時

八夜昼10

街のの月

5 10

時時

後

2

1 駅 部 部 25

口後前

]すずらん通り後5時~8時

り

時れ日 労基ルの円 ·'、 側基準で内容 監金 は さ 3

場

ア

会た販者ケ南午午日議マ売の1口後前出

ド

元

まを業

しおい

し

61

食

料

す。 ツ

マー

ケ

1

組

千葉労働局 問 内 やな地 ち

金

# 

協

を者向けコースを除き無料で さまざまな分野があります。 製造、介護、デザインなど、 製造、介護、デザインなど、 負担あり) 卒者向けコ 受講料は ス ルにレロル Pなどの自己を除き無料で 概者または当 を習得る す 臨1で催と ご車 ※停森 、公行 ※**運 臨**1 で催と 覧中詳臨に公中民ル11 **賃**産八**時**便臨さ 、 ふ

時れ八れ

便は運行しません)つます。(朝便、1つます。(朝便、1電目に、運賃無料の産業まつり」が開い産業まつり」が開いる。「八街大祭」

ご 講の場 り い相詳給た合ま担 ロ談し付め、たあ しくく金の訓、り いだけ ) 給練一 治練一一般を 中要 の件 ワりま 生を活満 訓 す。 支た

くおし時は園央館1月

ホふはま街前一部

61

ージを

ま

せ

口けみし(別)

こや休一は、

スの二央運

バき止中

千葉労 働の 局訓 ホ練

できます。 千葉労働局

8 間 27 企 4 画 4 政 策

課

八街市

安心

な

市

民生活を

0

8 1

ŋ

持

ヤモ使なり相棄あ怖 充しPやのがさ製火 なレバ用のチャンスイが正の 一商 モは不れ造事 ウ員 避明て 故方品 で、搭 可 い販 ル 大 ム **の** ₹ な 売 能 容 イ 0 定生して電池の など 朩 ツ 量オド い元 口 よ品商 やし池 り 0) IJ な を品型 ての 電イ 0) い発 いさまざま 利 7 繰池ス や式 ス 61 点 がま煙 やワ 電 ま から、 1 確は電す仕明す 返小 。 発 器る様示

☎商午午月☎費

5

観 1 9

5

4

0

5

光時時金

4 正

時 午

工後前曜4生

曜

(祝

日を除く

日 9

4 活

3 セ

2

廃がてリ 談 す る いがマ すホ き も廃 かし棄 れし いいんイ が でル ど危きバ 険 てッ

★や走前し ス相け行 た リ相 ど中ネ を ウ事 ご用例負くの2つ 車 イ 販 電 を池 約を 3 に性いテ

に課うの廃ま回な取用電管え事わ落 す収どりを池 のら故る 下 に際れにと をは外控 え膨は つ ` な発 販し ま 張取 ま て売可 す で がり い店能 が煙 電 み扱持 る で な ょ る 池 61 リバ ら ち 可発 合 サ ツ 能 火衝 運 注 し イ び性 を撃 IJ 5 やも伴が ク は あ

膨手 張ウ 発イ 煙オ・ン 発電 火池 注 意

迷ったときは、

IJ





ルー

分棄

ルる

従必

いず

ま自

し治

1

はルは

クに

推

進

問口詳別す

3

6 IJ

9

3 ン

## やちまた駅北口市・やちまた落花生ま

9月14日(日)、八街駅北口広場において、「やちまた駅 北口市・やちまた落花生まつり」が開催されました。

当日は、市内外から約3,000人の方が訪れ、おおま さりや千葉半立の試食・販売、八街生姜ジンジャーエー ル、新鮮野菜などの販売をはじめ、キッチンカーなど の出店やさまざまなステージイベントもあり、盛況で した。



会場の様子

八街市と包括連携協定を締結している「あいおいニ ッセイ同和損害保険株式会社」による通信車載器から 走行データを分析し交通安全を推進するための取り組 み「SAFE TOWN DRIVE 八街」を、市内在住・在勤 の489人の方のご参加とご協力により実施し、9月 9日火に運転スコアの成績が優秀だった個人10人と グループ5団体に表彰状を授与しました。

また、本取り組みのデータを活用し市内の危険箇所 などを表示した「交通安全マップ」が寄贈されたとと もに、企業として共催・ご協力いただいた日本生命保 険相互会社から企業版ふるさと納税を、AD 千葉プロ会 からは登下校用の横断旗が寄贈されました。

安全・安心なまちづくりを目指し、地域における交 通安全の推進に活用させていただきます。

で閲覧できます。



う加



音声言語だけでなく、手や指、体の動きや表情で表 現する「手話」という言語を多くの方に広く知ってい ただくとともに、障がいの有無に関わらず、市民の皆 さんが安心し、地域でともに支え合う共生社会を目指 すため、「八街市手話言語条例」を9月23日巛に施行 しました。

この条例を通じ、市民、事業所向けの手話の勉強会 の実施、市ホームページに手話言語の紹介をシリーズ 化するなど、多くの方が手話言語に慣れ親しむ機会づ くりに取り組みます。



表彰された方々・佐倉地区安全運転管理者 協議会有村会長(前列左端)・細田前会長(前 列右端)・北村市長(前列中央)



あいおいニッセイ 同和損害保険株式会社 北村千葉本部長・ 北村市長

